

第54回 全国幼年美術の会 夏季大学のご案内 2017(平成29)年度 ＜保育所(園)・幼稚園・認定こども園及び小学校低学年の表現活動＞

主催 全国幼年美術の会
協賛 べんてる株

後援 (公財)美育文化協会・京都府教育委員会
(予定) 京都市教育委員会・京都新聞社

幼年美術の会とは

「子どもの美意識と成長」を願う先生方によって、1963(昭和38)年京都で設立されました。第1回の夏季大学は、滋賀県比叡山延暦寺会館で、設立翌年の1964(昭和39)年に開催され、その後、53年に亘り毎年継続して開催してまいりました。テーマである「一人ひとりの子どもの心が育つ『表現』」を通して、豊かな人間形成のあり方を参加者全員で思索、実践し、交流を積み上げていく会です。保育所保育指針・幼稚園教育要領・教育・保育要領・学習指導要領等をしっかりと踏まえ、子ども達を中心に捉えた学びを、現場の先生方と共に大切に歩んでいきたいと考えています。

[1] 実施要綱

1. 会 場 龍谷大学(深草キャンパス)2号館 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
2. 期 日 2017(平成29)年 8月5日(土)
3. 定 員 300名(先着順 定員になり次第締め切り)
4. テー マ 一人ひとりの子どもの心が育つ『表現』 ～心をひらき心をつなぐ実践～
5. 講 演



齋藤 亜矢 (京都造形芸術大学文明哲学研究所准教授)

演題:『ヒトはなぜ絵を描くのか-芸術認知科学への招待』

京都大学理学部、京都大学大学院医学研究科修士課程(社会健康医学)を経て、東京藝術大学大学院美術研究科終了。博士(美術)。日本学術振興会特別研究員、京都大学野生動物研究センター特定助教、中部学院大学教育学部准教授等を経て、2016年度より現職。京都大学霊長研究所においてチンパンジーのアイらとともに「チンパンジーとヒトの描画研究」を認知科学の面からスタート。「ヒトはなぜ絵を描くのか」をテーマに、芸術を生み出す人間の心を研究している。著書に『ヒトはなぜ絵を描くのか-芸術認知科学への招待』(岩波書店)他。

6. 「絵を読む会」への助言

提言:「一枚の絵に想う」登りこども園 杉山 友絵

7. 絵を読む会

＜子どもの絵から保育・教育を語る＞をテーマに、持参された絵を通じて、困っている事や悩みを年齢枠を設けず、グループに分かれて話し合います。

相談したり、話し合ってみたいご自身の関わった子どもの絵を、5枚以内ご持参ください。

8. 実技研修

12講座 (次ページ日程・内容参照)

9. 費用

8,300円 (参加費4,500円、年間機関誌代3,000円、昼食代800円)

学生限定 1,000円 (昼食なし・学生証の提示が必要です。)

学生のみ申込書は事務局へお送り頂き、お支払いは当日受付にてお願いいたします。

※機関誌「幼年美術」について

全国の会員の方々の実践・研究交流の場として、本夏季大学の講演会・分科会、各支部での保育・授業実践報告を掲載しております。年間8回(合併号含む)月末発送。9/10月合併号より1年間送付いたします。

※機関紙代を別途お支払い頂いている方につきましては、3,000円を差し引いてください。

10. 申込み方法

※詳しくは最終ページ[5]

①申込書を事務局に送る。(郵送・FAX・電子メール)

②参加費を送る。(現金書留・銀行振込・郵便振替) ※①、②は同時で結構です。

③事務局入金確認後、参加証を郵送いたします。

④参加証をご持参いただき、当日会場へお越しください。

※①、②にかかる手数料等は、恐れ入りますが、ご負担頂きます様、お願い致します。

[2] 日 程 ・ 内 容

8月5日(土) 会場: 龍谷大学 深草キャンパス2号館

8:30~9:00	受 付 (参加証をご提示下さい。名札と資料をお渡しします)	
9:00~10:15	実 技 研 修 (開会挨拶 / 実技研修各教室にて)	
		内 容
	A	本質的自己の表現をより豊かにしよう 担当: 全国幼年美術の会 木代 喜司(副会長)
	B	「いろいろな版画あそび」 担当: 中国幼年美術の会
	C	紙や身近な材料を使った楽しい造形基礎講座 素材に親しむための基礎のキソ~材料・私の大変身~ 招聘: 秋山 道広(『美育文化ポケット』編集員・芦屋市立精道小学校)
	D	アートセラピーを中心に楽しい造形あそび 担当: 京都幼年美術の会
	E	身近な素材を使って遊ぼう 担当: 和歌山幼年美術の会 榊原 和美(和歌山市立宮保育所)
	F	「キラキラ光ってキレイ!」 ~身近なものを変身して~ 担当: 大阪幼年美術の会 平井 洋子(副会長)他
	G	LEDを使っての実技(予定) 担当: 四国幼年美術の会 篠原 五良(観音寺市立伊吹小学校)(予定)
	H	美術と科学と手品のトリプルコラボレーション ~見えない糸の製作から、見えてくる子どもの姿 ~ 担当: 三重幼年美術の会 池村 進 (三重大学地域ECOシステム研究センター事務局長兼コーディネーター)
10:15~10:30	移 動 ・ 休 憩	
	10:30~11:30	講 演 演題 『ヒトはなぜ絵を描くのか-芸術認知科学への招待』 齋藤 亜矢 (京都造形芸術大学文明哲学研究所准教授)
	11:30~11:40	休 憩 ・ 準 備
	11:40~12:10	「絵を読む会」への助言 「一枚の絵に想う」 登りこども園 杉山 友絵
	12:10~12:55	昼 食 (世界児童画展の作品鑑賞・教材展示)
	12:55~13:25	全 体 行 事 挨拶 全国幼年美術の会 会長 廣富 靖海 祝 辞 龍谷大学 副学長 藤原 直仁 べんてる株式会社代表取締役社長 和田 優
13:25~13:35	移 動 ・ 休 憩	
13:35~14:45	絵を読む会① 12(または13)グループに分かれて(子どもの絵から保育・教育を語る) 絵を通じて困っている事や、日頃の悩みを皆さんに投げかけてみませんか? そのようなご自身の関わった子どもの絵を、5枚以内ご持参ください。	
14:45~14:50	休 憩	
14:50~16:00	絵を読む会② 12(または13)グループに分かれて(子どもの絵から保育・教育を語る) ①に続き、ご自身の関わるこどもの絵を通して、お互いの保育・教育そのものを見つめ直しましょう。 そのようなご自身の関わった子どもの絵を、5枚以内ご持参ください。	
16:00~16:05	終 了 行 事 (閉会挨拶 / 絵を読む会の各教室にて)	

◇大会運営委員長 木代 喜司

◇大会運営副委員長 奥山 淑子

[3] 交通機関ご案内

- ・京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分
- ・京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車
東へ徒歩約7分
- ・JR奈良線「稻荷」駅下車、南西へ約8分



[4] 会場案内

龍谷大学 深草キャンパス 2号館



[駐車場が御座いませんので、お車でのご来場はご遠慮してください。]

き り と り 線

第54回 全国幼年美術の会 夏季大学 参加申込み書

※申込み書は1人用です。複数人の場合はコピーをお願いします。

申込等によって知りえた個人情報は、会の運営、反省の資料とする以外、個人情報保護法に基づき処理いたします。

※参加証の返信用に
ご住所・ご氏名をお書きください
園で複数人ご参加の場合は、代表者だけで結構です。

氏 名													
校 園 名													
校 園 所 在 地	〒												
※機関誌をご自宅にお送りされる方のみ、ご自宅住所をご記入してください													
※ご自宅住所	〒												
	Tel ()												
校・園でご担当されている年齢	()年生・()才児 その他()												
下記希望該当する箇所を○で囲んでください(定員によりご希望にそえない場合があります)													
① 実技研修	第1希望	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	第2希望	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	第3希望	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
② 絵を読む会	持参する絵 約()枚 ()歳児・学年 のこどもの絵 予定												
③ お支払い方法	・現金書留 ・郵便振替 ・銀行振込												
④ 参加費	通常参加費	機関誌代を別途お支払いされている方	昼食は無しの方										
	¥8,300	¥5,300	¥7,500										

備考欄

※銀行振込みの際、通帳登録の名前と校園名が違う場合は、銀行登録名を備考欄に明記ください。入金確認が出来ない場合がございます。

様

[5] 申込み方法

申込書と参加費用を 現金書留・郵便振替・銀行振込 でお送りください。

※郵便振替・銀行振込みの場合、申込書はメール・FAX もしくは、郵送してください。
入金確認後、事務局より参加証を郵送致します。

2017(平成29)年7月14日(金)必着

※申込書は1人用です。

複数ご参加頂ける場合は、人数分のコピーをお願いします。

全国幼年美術の会 事務局

〒577-0013 東大阪市長田中4丁目6-3 ペンてる榊大阪支店内

kawashima@pentel.co.jp

FAX 06-6747-1600

郵便振替 (ふりかえ) 01070-6-9225 (加入者名: 全国幼年美術の会)

銀行振込 三菱東京UFJ銀行 谷町支店 普通 5046060

幼年美術の会 会長 廣富 靖海(ヒロトミ ヤスミ)

※宿泊施設の確保が困難になっております。宿泊される方は各自で早急の手配をお願いします。

[6] 準備物

- ・ご入金確認後、参加証をお送りします。必ずご持参ください。
- ・実技研修の際、エプロン等、汚れてもよい服装をご用意してください。
- ・実技研修で、ご自身で作った作品はお持ち帰りできますので、袋をご用意ください。
- ・絵を読む会で、話し合いができるご自身の関わった子どもの絵を5枚以内ご持参ください。

・教室内は、全ての方に快適に研修を受けて頂く為、冷房が入ります。
温度調節は全館一括管理で調節出来ませんので、必要に応じて上着をご用意ください。

[7] 備考

- ・申し込み後、参加できなくなった方は、納入金をお返しできませんので、代理の方の出席をお願いします。
- ・学生の方限定で特別価格で参加可能です。事前に申込書に「学生」と明記して事務局に申込書をお送りください。
参加費は、当日受付でお支払いください。(学生証の提示が必要です。)
- ・Facebook「全国幼年美術の会」を御覧ください。昨年の様子や様々な情報を発信しています。
- ・8月3日(木)～6日(日)京都造形芸術大学(京都市 左京区北白川瓜生山2-116)にて世界児童画展の京都・滋賀・奈良地区展の開催を予定しております。是非ともご覧ください。
- ・その他、ご不明な点等ございましたら、

全国幼年美術の会 事務局 川島 篤

kawashima@pentel.co.jp

TEL. 06-6747-1601 FAX. 06-6747-1600

まで、お問い合わせください。